(00091)

事務	务事	業名称 アニメ		 :活用					款 C	3 項 05 目	01 事業 003	整理番号	099				
現打	旦当	課名 産業振	興センタ-	_		係名	観光係	'		連絡: 電話:	5'3/1/=U18	昨年度 整理番号	095				
上位	立施	策No・施策名 0	6 魅力的	でにぎわし	ハのある多心型	まちづくり						事業					
	事業	養開始 平成	12年度	実行計	画事業 目	標 02 施策 (06 計画事業	業 05		主要	事業(区政経営	含報告書掲載事	業)				
		成28年度 当課名	振興セン·	ター						事業	評価区分 一般	ž					
	対	·····································	来提考	商店往根	関係者、アニメ	产業関係者	根拠	(1)	杉並[区立杉並会館条	€例						
			7/1/30 ET	101/17 17119	4100 E() —)	住来因协员	法令 等	()	+< +<	マハギマーィー	トゥニクタ (市)	中亚北西纲					
_								(2)	小小小		Fャラクター使/	州					
事務	事				<mark>は状態にしたいの</mark> ニメコンテンツ 等を活用し、		活動指標指標名(1))	アニ	メーションミ <i>ニ</i>	ュージアムの年	間開館日数					
事業		メキャラク 性化やにき	/ ター「た ぎわいの倉	ìみすけ」 川出を図る	等を活用し、 る。	商店街等の活	括 指標説明	,									
素の概							指標名(2)	「なる	みすけ」等の着	着ぐるみ延使用	日数					
慨要	活動	加内容(事務事	業の内容	やり方	手段)		指標説明	,									
	/ 山	アニメー	・ションミ	ミュージフ	7ムの運営	·····································	成果指標										
		区公式デ 、使用料の	ニメキャ 無償化に	ララグタ- こよる商月	した事業の実 - 「なみすけ」 利用の促進	のPRと	指標名(1)	アニ	メーションミ <i>ニ</i>	ュージアムの年	間来場者数					
							指標説明										
							指標名(2)	「なる	みすけ」商品化	すけ」商品化許諾件数						
							指標説明										
		区分		単位	平成26年度	平成27	7年度	-11=	平成2	8年度	平成29年度	平成28年度					
					実績	計画	実績	計画 (目標)		実績	*****	対計画比(%)					
	活動指標(1) 1 活動指標(2) 2				302 117	283	281 142		306	302							
指標		が50点(2) 	3		41,011	130 50.000	44,866		150	53,014							
		R指標(2)	4	<i>/</i> /+	35	30	37		40	47							
	事業	美費	5	千円	84,519	81,716	79,764	9	5,868	91,883	90,763	平成28年度 予算執行率(%) 95.8				
	(P	的)投資的経費	等 6	千円	0	148	147		918	810		特記事	項				
	(P	的)委託費	7	千円	63,015	63,187	62,129	7	7,823	76,323	74,772		画展準備				
	職	常勤職員数	8		2.33	2.00	2.28		2.00	2.24		のために臨時を設定したこ	とにより				
	員数	再任用職員数	9		0.00	0.00	0.00		0.00	0.00		、実績値が目 回りました。 活動指標(
総		非常勤職員数常勤職員分	10		0.50 20,527	1.00	1.00		1.00 7,494	1.00		28年度は、ハ	ルーンタ				
事	人件	再任用職員分	12		20,527	0 17	19,943		7,494	19,179	,	- プローマン - が頻発したた - ドタイプの着	:め、ハー				
業費・	費	非常勤職員分	13		1,415	2,830	2,935		2,935	2,971		限定したこと 実績値が目標	:により、 !値を下回				
コス		 事業費 1+12+13)	14	千円	106,461	102,166	102,642	11	6,297	114,033	110,858	りました。こ 踏まえ、29年	のことを 度の目標				
ト把	単位	立当たりコスト -6)÷1)	15	円	352,520	360,488	364,751	37	7,056	374,911	365,868	門十次尹未	した。 費からの				
握		受益者負担分	16	千円	0	0	0		0	0	0	増減理由 杉並アニメー					
		国からの補助会		千円	0	0	0		0	0	0	ュージアムの 、充実化の仮	進により				
	財源	都からの補助会			0	0	0		1,062	324	,	た。あわせて	、杉並ア				
	凉	その他の補助会 特定財源計			0	0	0		0	1,619		アム運営委託					
		行足的源計 (16+17+18+19) 差引:一般財源	20	113	0	100, 466	0		1,062	1,943		しました。					
	受之	左列・一般別# (14-20) (14-20)	- 21	113	106,461	102,166	102,642		5,235	112,090							
		近白貝担ル学 ÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0						

				整理	番号 099					
	内	容	規模	単位	事業費(千円)					
	アニメーションミュージアム運営業務委	託	1	館	56,310					
	アニメーションミュージアム建物総合管	理委託	1	館	9,133					
(1)土な収組	アニメコンテンツ等を活用した事業		1		5,000					
	なみすけの普及				4,209					
	その他(ミュージアムと民間事業者等と	の連携事業、光熱水費 ほか)			17,231					
その他(ミュージアムと民間事業者等との連携事業、光熱水費 ほか) 1 *** ** ** ** ** ** ** ** **										
事業開始当初から 現在までの変化	に伴い、展示内谷の多言語化等の 「なみすけ」については、平成 平成28年度に誕生10周年を迎えま	7允美を図っています。 18年度に「すぎなみの輝き度向上」 5した。この間、各種パンフレットへ	の一環で公募	により選	定され、					
事業に対する意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	期待として、「区の独自の地域文 、「区独自の地場産業として発展 ミュージアムの外国人来館者数に 記録しています。 「なみすけ」に関しては、平成	【化として定着する(43.4%) 」、「『 『する(37.7%)」が上位となっていま は、平成23年度以降増加を続け、平成 ②19年度に商標登録を行い、デザイン	区の知名度が高す。また、杉 28年度は5,64 の使用を無償	哥まる(42 並アニメ 8人と過っ により行	0%)」 ーション 法最高を っていま					
今後(3~5年)の予測 と方向性	は、アニメ作品の舞台となった地 て注目を集めるなど アニメの掘	り域を巡る、いわゆる「聖地巡礼」が 『興と活用は、日本各地で今後も進む	地域活性化に ものと考えら	つながる れます	ものとし					
評価と課題	記録するなど、観光施設としての 資源としての価値を高めるととも また、日本のでにより またの日本をはじめ、東の観光 すけ、関連事業を含め、更にアニ	D認知度や評価が高まりました。今後5に、老朽化した施設について検討し 5に、老朽化した施設について検討し 2客を誘致する・で有用なコンテンクツ 5名を持致するでありましていました。 5番を発表していまりました。	、更に内容の たけたます。 たけたなります。 とながら、近	充実を図 等に伴い そのため 隣自治体	り、観光 、東京を い とも連携					
翌年度予算の方向性	I 事業コストの方向性 現状	維持								
(見直しの視点)	事業の改善の方向性 手段	・方法の見直し(改善)・実施主体	の見直し							
翌年度予算の方向性の 理由・内容	いくことから、引き続き、現状のた、平成29年度に立ち上げた、近いったこの地域だからこその魅力となり、より大きく、より広く外なお、区公式アニメキャラクタ)事業を基本に多言語対応や展示内容 「隣自治体や民間事業者との連携によ 」を最大限活用することで、地域のブ 終信する取組を進めていきます。 7-「なみすけ」は、リーフレット等	の充実等を図り、アニメ、ションド化を推 つの掲載や着	っていき サブカル 進し、官 ぐるみの	ます。ま チャーと 民が一体					
	(2)事業実績 事業開始当初から現在までの変化 事業事理・対対のでの変化 事業事理・対対にお苦情など) 今後(3~5年)の予測 今方向性 空年度予算の方向性 翌年度予算の方向性の	(1)主な取組	(1)主な取組 アニメーションミュージアム運営業務委託 アニメーションミュージアム連物総合管理委託 アニメーションミュージアム連物総合管理委託 アニメコンテンツ等を活用した事業 なみすけの普及 その他(ミュージアムと民間事業者等との連席事業、光熱水質 ほか) がきニアニメニッション・ロルース が がまるの (ステン・リース) が (ステン・	(1)主な取組 アニメーションミュージアム建物総合管理要託 1 アニメーションミュージアム建物総合管理要託 1 アニメーンテンツ等を活用した事業 1 なみすけの普及 その他(ミュージアムと民間事業者等との連携事業、光熱水費 ほか 1 を言語・バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(1)主な製組 アニメーションミュージアム運営業務委託 1 億					

(00644)

事務	务事	業名称 観決	光促進							款 C	03 項 05 目	01 事業 004	整理番号	100					
現担	旦当	課名 産業	業振興セン	ンター			係名	観光係			連絡 電話		昨年度 整理番号	096					
上位	立施	策No・施策	<mark>名</mark> 06 魅	力的で	にぎわい	1のある多心型 き	きちづくり			<mark>予算事業区分</mark> 既定事業									
	事業	業開始 3	平成26年月	度	実行計	画事業 目	票 02 施策	06 計画事業	業 04		主要	事業(区政経営	営報告書掲載事	業)					
		成28年度 当課名	産業振興	センタ・	_						事業	評価区分 一般	Ę.						
- 1	対	·····································	文 从	老 (注	豆が 今ま	3)、商店・事	*	根拠	(1)	中央網	· 泉あるあるプロ	コジェクト実行	委員会規約						
			公八不田	TH (/	471. El 6	7)、问心:手	未日	等	(2)										
事	事					状態にしたいの		活動指標		тт	白ちスちスプロ	コンジェクト発明	DD同物						
務事		杉並は して効果	×の ' 艮 果的に P	さ」	らしさ	」を再発見し ₹、区外からの	、地域資源と 杉並区への来	指標名(1)	中大統	泳のつのつノレ	コジェクト新聞	PR凹数						
業		街者増る ンジマイ	を図り、 インドの	持続的 ある剤	りな「ま あ店・事	ちのにぎわい 業者の「商機	」や、チャし 」を創出する	指標説明											
の 概		•						指標名(2)	すぎフ	なみ学倶楽部技	曷載頁数		計画比(%)					
要	活重	协内容(事務						指標説明											
		観光調	事業補助 なみ学倶	(東京 楽部の	京高円寺 D運営	ハトの推進 「阿波おどり) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	깏ㅗ佐 후	成果指標指標名(1)	共催	イベント集客数	 效							
		選) 等 (沢(観光 D推進	情報多	· 信事業	こうさなみ 餌	尤入伊事	指標説明		高円	寺フェスの来 ^坛	易者数							
		フィノ 杉並っ	ルムコミ ナンバー	ッン E の周知	ョンの雅 ロ・普及	E 進		指標名(2)	すぎ	なみ学倶楽部プ	アクセス数							
								指標説明	,	ペー :	ジビュー数		セス数						
						平成26年度	平成27	7年度		平成2	8年度	平成29年度	平成28年度						
		区分)		単位	実績	計画	実績	計画		実績	計画	対計画比(%)						
	活動指標(1)			1	0	22	16	18		16	17	7 16	106.3						
指	活重	肋指標(2))	2	頁	314	132	325		192	246	192	128.1						
標	成月	見指標(1))	3	人	150,000	160,000	180,000	19	90,000	180,000	180,000	94.7						
	成身	県指標(2))	4	件	600,097	606,517	518,231	62	20,000	558,944								
	事業	養		5	千円	58,768	51,158	48,622	6	67,157	64,428	65,642	平成28年度 予算執行率(%	95.9					
	(P	内)投資的紹	Y 費等	6	千円	0	0	0		0	С	0	特記事 成果指標(
-	(P	り)委託費		7	千円	16,739	8,159	7,611	1	8,283	16,662	18,355	一成来記憶(平成29年度の 、平成27年度	計画値は					
	職	常勤職員数		8	人	4.09	5.00	6.49		4.00	5.27		年度の実績、	会場規模					
	員数	再任用職員		9	人	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00		、目標を設定	こりました					
総		非常勤職員分常勤職員分		10	人工四	1.50	1.00	1.00		1.61	1.59		- 成果指標(
事	人件	再任用職員		11	千円	36,033	44,050	56,768		34,988 0	45,122 0	,	- 一成20年反に - 視認性向上の - 面切り替えを	ため、画					
業費	費	非常勤職員		13	千円	4,245	2,830	2,935		4,725	4,724		たこと等、シ	ステム上					
· 		事業費	. , , ,	14	千円	99,046	98,038	108,325		6,870	114,274		、平成27年度	をのアクセ					
ストロ	単位	<u>1+12+13)</u> 立当たりコス	۲ -	15	円	4,502,091	6,127,375	6,018,056		9,375	6,722,000		平成28年度	は改善傾					
把握	((14	-6) ÷1) 受益者負担	!分	16	千円	0	0	0		0	C		同にのりより 前年度事業 増減理由	。 賃費からの					
		国からの補		17	千円	0	0	0		0	C	0	」塩減珪田 中央線あるあ ェクト、観光						
	財	都からの補	助金等	18	千円	0	0	0		0	C	0	コッド、観が おいて、主に 応や情報発信	多言語対					
	源	その他の補	助金等	19	千円	0	0	0		4,311	5,431	7,761	_ , _ , .	より事業					
		特定財源計 (16+17+18+19		20	千円	0	0	0		4,311	5,431	7,761	臭りを出して	· U/L。					
		差引:一般		21	千円	99,046	98,038	108,325	10	2,559	108,843	105,415							
		益者負担比率 ÷14)	<u>«</u>	22	%	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0							

					整理	番号	100					
		F	内 容	規模	単位	事業費	(千円)					
平		「にぎわい・商機」創出プログラム(中	中央線あるあるプロジェクト)	1	件		43,075					
2	(1) 士力·班纳	観光事業補助(東京高円寺阿波おどり)		1	件		3,000					
平成28年度	(1)主な取組	すぎなみ学倶楽部の運営		1	件		9,074					
ത		観光PR(観光情報発信事業、すぎなみ	→ 観光大使事業等)				8,371					
事業実		その他(杉並ナンバーの周知・普及 1	まか)				908					
実施状況	(2)事業実績	区内中央線4駅を中心に集客力を高める目的で設立された「中央線あるあるプロジェクト」において、新聞等の広告掲載やWEB・フェイスブックによる情報発信、シンボルイベント(高円寺フェス)の共催、インバウンド対策としての飲食店メニュー英語化(荻窪・西荻窪エリア200店)、東京高円寺阿波おどりを中心とした体験プログラム等を実施しました。このほか、区民目線で区内の魅力を紹介する「すぎなみ学倶楽部」の運営や、外国において区をPRする「すぎなみ観光大使事業」の実施、「杉並体験ツアー事業」のトライアル等に取り組みました。										
事	事業開始当初から 現在までの変化	い・商機」創出プログラム「中 に新たに専管組織(観光係)を 約2,404万人(対前年比約21.8% 一方、平成28年の訪日及び訪都	る観点から都市観光事業の取組を開始 央線あるあるプロジェクト実行委員会 設置しました。平成28年の訪日及び訪 ・増)、約1,310万人(同約10.2%増) 外国人旅行者の消費額は、それぞれ約 と、伸びは鈍化又は減少しています。	」を発足しま 都外国人旅行 と過去最高を 3兆7,476億円	した。平 者数は、 更新して	成26年 それぞ います	度れ。					
業環境の変化と方	事業に対する意見 (事業に対する期待・	良質な住宅地で、大きな観光覧ェクトコに対し、体がある場合のでは、ままでは、	資源に乏しい杉並区において取り組んから、実行委員会メンバーや事業の内 から、実行委員会メンバーや事業の内 また、商店街に「 この取組に対する区内での認知度が せが増えています。この「中央線ある 拡がりが期待されています。	でいる「中央 で、ノウウス マーウルるあり、 でしたプロジェク あるプロジェク	線なる る関ジフルト カト	るすょ りる りまり しっか	ジい」治け					
/向性	今後(3~5年)の予測 と方向性	│ 旅行者の増などにより、国内外が │ については、昨今の旅行者数のが │ ます。一方で、外国人旅行者のが	・パラリンピック競技大会の開催やビから東京への旅行者の増加が見込まれ から東京への旅行者の増加が見込まれ 急増を受け、2020年以降も持続りに増 志向が「モノ(消費)」から「コー 拡大に加え、例えば、日本・杉並の文 、商品化を進めることにより、更なる	ます。特に、i 加していくこの 体験)」へ変	訪日外国 とが想定 火してい	人旅行 されて ます。	者 い こ					
	評価と課題	│ クト」、「すぎなみ学倶楽部」、 │ 力を積極的に発信し、外国人を行 │ ました。 │ 今後は、こうした様々な取組(低く、宿泊施設も少ない状況にある中 「観光情報発信事業」、「すぎなみ 含む来街者増を図り、「にぎわい・商 の効果を可能な限り数値化し、多面的 えるとともに、地域の方々と連携し、	観光大使事業 機」の創出に「 に検証した上 [・]	」を中心 句けた取 で、外国	に区の 組を進 人旅行	魅める					
	翌年度予算の方向性	l 事業コストの方向性 現状	 犬維持									
	(見直しの視点)	事業の改善の方向性 手具		 の見直し								
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の 理由・内容	あるあるプロジェクト」や「する 発信など、引き続き区の魅力をみ また、既存資源の活用・組みる これに合わせ、様々な内で「プ 」をはじめとする医内イットで 果的に来街者の誘致に取り組み。	りわけ外国人旅行者の持続的な増加が ぎなみ学倶楽部」の取組を中心に、多 積極的に国内外に発信し、総合的に観 合わせを基本に、の把握に努めるとと 旅行者のニーズ」の把握に努めるとと を活用しつつ、民間ベースでの事業展 ます。 望が高い無料Wi-Fiの環境整備は、より	様な媒体を活り 光事業を推進 てメニューの もに、「東京 開を前提に、。	用した観 けいれい 開発を まり まり 戦略	ます。 めます 波おど かつ	の 。 う 効					

(00364)

事系	タ 車 き	業名称 景	細またべ						= か	05 項 01	В	12 事業	003	整理番号	380		
			餓 ま ら っ ちづくり扌				12.67	キャベノロ 早年			車絡先			昨年度			
現力	当計	米台 よ	5 J くり}	住進謀			係名	まちづくり景観	i1余 	<u>[</u>	電話番	号 336	2	整理番号	375		
上位	泣施 舒	_{策No} ・施策	名 06 魅	力的で	にぎわい	1のある多心型	まちづくり				予算事	業区分	既定	事業			
	事業	開始	平成元年	度	実行計	画事業 目	標 02 施策	06 計画事業	€ 03								
		28年度 4課名	まちづく	り推進	課				<u>'</u>	1	事業評	呼価区分	一般	ર			
	対象	₹	声光本	₽Z				根拠	(1) 景額	 !法							
		区氏、	事業者、	K				法令									
								,	(2) 都市	計画法							
事	事業					状態にしたいの		活動指標	星宏	· 车组 / 早年	1¢3 \ 7	の彩行立	7米七				
務事		1) [[]	組む届十	∽存醸♬	じする .	:高め、杉並ら 	しい景観づく	指標名(1) 京街	制聞(景観	球ノ	ル 兆 1] iii	Σ Σ				
業の		魅力	あるまち り豊かな	なみを 	を創出す のまちを	-る。 -歩くことによ -親しみを持つ	り、新しい	指標説明									
概		ちの魅 る。	刀を冉発	見し、	まちに	「親しみを持つ	人を増加され	指標名(2	景 種	まちづくり	イベン	ントの参	加者	数			
要	活動	内容(事					-	指標説明									
		より、	みどり豊	観計画かな	≞に基て 美しい住	がく届出や事前 三宅都市を将来	I協議等に にわたり	成果指標	松油	区のまちを	:羊1.1	ハと思う	ر ا				
			る。 景観録の	発行†	き景観ま	きちづくりイベ	ントを開	指標名(1)			, (C心)	· / (U) [A) (A)			
		催する。	指定され	た荻外	上荘の建	物一部公開了	ベントや	指標説明	<u> </u>	意向調査に	.J						
		ス				也元地域の機運 - キャルネの4		指標名(2)								
		なみ景	区ロート 観ある区	マップ	えとしてプを発行	まち歩きのた する。	:009さ	指標説明									
		区分	<u> </u>		単位	平成26年度	平成2	7年度		28年度		平成29年	年度	平成28年度			
		<u> </u>	/)			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績		計画	Ī	対計画比(%)			
	活動	指標(1))	1	部	6,000	5,000	6,000	5,00	6	,000	(6,000	120.0			
拍		指標(2)	<u> </u>	2	人 %	2,500	2,500	1,500	2,00	1	,000	:	2,000	50.0			
行示		·指標(1)		3	70	78.0	80	78.9	8		78.4		80	98.0			
		操指標(2))	5	тm	2 254	45.050	44.070	0. 57	7	050		F C44	平成28年度	04.7		
	事業	章 	区費等	6	千円	3,254	15,050		8,57) /	, 258	•	0,611	平成28年度 予算執行率(% 特記事			
]) 委託費	TET	7	千円	897	10,950		2,91		,402		1,344	当初見込んで			
	Ì	常勤職員数	女	8	人	3.45	3.50		3.5		3.70		3.50	め、予算執行	率が低く		
	職員	再任用職員	**	9	人	0.00	0.00		0.0		0.00		0.00	なっていまり	•		
	数	非常勤職員	基数	10	人	1.00	0.50	0.50	0.5		0.50		0.50				
総事	人	常勤職員分	}	11	千円	30,395	30,835	34,901	30,61	5 31	, 679	2	9,967				
尹業費		再任用職員	分	12	千円	0	0	0)	0		0				
•		非常勤職員	分	13	千円	2,830	1,415	1,468	1,46	1	, 486		1,486				
コス	(5+11	業費 +12+13)	- 1	14	千円	36,479	47,300	50,441	40,65	3 40	, 423	3	7,064				
把		i当たりコン 6) ÷1)		15	円	6,080	9,460	,	8,13		,737	(6,177				
握		受益者負担		16	千円	88	107	76			0		0				
		国からの複数などの複数などの複数を		17	千円	0	0	0)	0		0				
	池	都からの神		18	千円	0	0	-)	0		0				
		その他の報 特定財源記	†	19 20	千円	88	107	76) D	0		0				
		<u>(16+17+18+19</u> 差引:一般	9)	21	千円	36,391	47,193		40,65	1	,423	3:	7,064				
	受益	(14-20) 括負担比 2		22	тн %	0.2	0.2	·	0.		0.0		0.0				
		÷ 14)		LL	,,	0.2	0.2	٥.٤	J.		5.5		0.0				

				整理	番号 380						
		内 容	規模	単位	事業費(千円)						
平成		景観法に基づく行為の届出	187	件	10						
2	(1) + t> HII 4F	景観まちづくりイベントの開催	1,000	人	337						
8年度	(1)主な取組	荻外荘保存活用計画の印刷		単位 事業費(千円)							
の		「すぎなみ景観ある区マップ~永福・和泉」等の発行	41,000	部	1,265						
事業		その他(杉並景観録(第22号)の発行ほか)			4,488						
事業実施状況	(2)事業実績	6月に杉並区景観計画及び杉並区景観条例の一部を改正し運用を開始しました。9月には、区内で第1号となる景観重要樹木・ケヤキ(坂の上のけやき公園)や景観重要建造物・幻戯山房(角川庭園)の指定を行いました。荻外荘については、荻外荘懇談会の運営や建物の一部公開イベント等の実施により、復原・整備に向けた機運醸成に取り組みました。									
事	事業開始当初から 現在までの変化	事業開始当初から景観の普及啓発を主な事業として取り組んできま団体となり、平成22年6月から杉並区景観計画の運用を開始し、景観 観づくりを始めました。平成28年6月に社会情勢の変化をを踏まえ、 条例の一部を改正しました。景観は、杉並のまちに魅力を感じる指係 向調査で杉並区のまちを美しいと思う人の割合も7割を超え、着実には毎年増刷するほど好評なことから、区民のまちに対する関心が高ま	法に基づく届出 杉並区景観計画 の一つとして	出制度等 ■及び杉均 考えられ	こよる景 並区景観 . 区民意						
業環境の変化	事業に対する意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	杉並の面影を伝える歴史的建物や貴重な樹木など、まちなみの保全 彩の建物や経済性重視の建物に対しては、計画段階から良好なまちた いくことが必要です。また、規制だけではなく、区民、事業者が自身 観づくりに取り組む機運醸成を図ることが大切です。	♪が求められて ♪みにふさわし ♪景観に関心を	います。 い計画に 持ち、自	派手な色 誘導して 主的に景						
と方向性	今後(3~5年)の予測 と方向性	平成28年6月に改正された杉並区景観計画等の運用を通じて、景観 関心が高まり景観について理解することで、自らまちを美しくしよう 測されます。	づくりに対する っという意識が	区民や ! さらに高	事業者の まると予						
	評価と課題	景観計画策定後の社会情勢の変化や景観施策等の実施状況を踏まえ画を改定し運用を開始しました。これにより、まちづくり景観審議会応見込みの報告を事業者等に求め、同部会にフィードバックするなとました。今後は、事前協議の事例を蓄積するとともに、事例集の発行見える化するなど、区民、事業者が景観への関心を高め自主的に景観信を図ります。荻外荘については、荻外荘懇談会の運営や建物の一部荻外荘の復原・整備に向けた機運醸成を図ります。	\$景観専門部会 \$ 11宝幼性	の参考意 の喜い制	見への対						
	翌年度予算の方向性	l 事業コストの方向性 現状維持									
	(見直しの視点)	事業の改善の方向性 手段・方法の見直し(改善)									
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の 理由・内容	平成28年6月、杉並区景観計画を改定し運用を開始しました。これることで、区民、事業者の景観への関心を高め、自主的な景観づくじ 荻外荘については、荻外荘の復原・整備に向けた機運醸成を図るた イベントの開催及び寄附金募集等に取り組みます。)の機運醸成を	図ります							

(00368)

事	务事:	業名称 都		業							款 C	05 項 01	目 02	事業	007	整理番号	384				
現技	旦当	課名。ま	ちづくり推	進課			係名	荻窪	まちづくり)担当係			重絡先 電話番号	338	2	昨年度 整理番号	379				
上化	立施	策No・施策	<mark>き名</mark> 06 魅:	力的で	にぎわい	1のある多心型	まちづくり						予算事業		既定						
	事業	美開始	平成23年周	隻	実行計	画事業 目	標 02 施策	₹ 06	計画事業	業 01		=	主要事業(区政経営報告書掲載事業)								
		뷫28年度 当課名	まちづくり	り推進	課						'	1	事業評価	西区分	一般	:					
	対象	 象	周辺地区					ŧ	根拠	(1)	都市記	計画法									
		37 (722-37)							法令 等		杉並「	ヌ≢ちづく	11其木	方針	杉並区	ヹまちづくりタ	冬 例				
車	= 3	# 0 E 44		- 1°.	0 - 7 -		D 41 >		7 = 1 + 1 + 1 =	(2)	1/36		フ ェ ー	7111	1/3E6						
事務	争	杉並	区が「住	宅都市	5」とし	:状態にしたいの ての価値を含	らに高めて	ll ±	活動指標 指標名(1)	地元の		ち各種団体、関係事業者等との打合								
事業		区の活	性化が不	コケィ	であろ	通結節点である 地域特性を活 いどを図り、に	モかした商業	ന 📙	指標説明			~~									
の概		あるま	もずくけ	を進め	りる。 5る。	C E E O			指標名(2) 普及啓発活動等の回数												
要	活重	加内容(事	務事業の内	容、だ	り方、	手段)		4	指標説明												
		「住 まちづ サチュ	毛都市杉 くりを進	亚」に めるた	こふされ こめに、 httl	しい荻窪駅周 まちの課題等	別辺地区の 等を整理・ - ローキナ		成果指標	`	駅周i	 Dまちづく	り計画	等の策							
		共有9 づくり 姿を描	っここも に対する iくための	に、 ^れ 機運の 機運の 検討を	型製性氏 D醸成を F進める	のしい教達駅原 まちの協働によ と図り、将来の い、空駅周辺地)あるべき		指標名(1 指標説明)			年度からの累計策定数								
		が地域を活か	住民とのしたまち	協働に	こより、 りを進め	、 荻窪駅周辺牡 ○ていく。 ⑸更なる強仏	也区の特性			`											
		南北 幅広い	分断の解観点から	消と者検討を	『市機能	の更なる強化 国や都、鉄道 ちづくりを進	とに向けて 事業者等		指標名(2 指標説明)											
		と協議	・調整を	しなか	いら、ま	きちつくりを _進 平成26年度		27年度			平成2	0年度	7	<u></u>	- #	平成28年度					
		X	分		単位	デルスの平皮 実績	計画	,21 +15	実績	計画(目標		実績		+成29± 計画		対計画比(%)					
	活重	加指標(1)	1	回	31	1:	3	19		15		16		18	106.7	-				
指	活重	カ指標(2)	2	回	3		4	3		3		3		2	100.0					
標		早指標(1		3	件	0		1	0		1		0		1	0.0	-				
	成 男 事 第	見指標(2 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・)	4 5	千円	12,300	7,452	2	7,232		19,126	15	15,910 12,132		2 122	平成28年度	83.2				
		S D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	 経費等	6	千円	0		0	0		0	13	0	12	0	丁昇孰仃平(%)					
	(p	引)委託費		7	千円	10,070	5,17 ⁻	1	5,137		16,303	13	, 282	9	9,159	まちづくり 況に合わせて	の進捗状				
	職	常勤職員数	数	8	人	3.37	3.00	0	3.77		3.00	;	3.63		3.00	年度は「荻窪り会議」の週	営等の支				
	員数	再任用職員		9	人	1.00			1.00		0.00		0.00		0.00	援業務を、平は荻窪駅周辺	ユまちづく				
総		非常勤職員		10	人工四	0.00			0.00		0.00		0.00	21	0.00	り方針策定に を外部委託に ました。加え	より行い				
事	人件	常勤職員名	<u>-</u>	11	千円	29,690 4,050	-, -		32,976 4,139	•	26,241	31	,080		5,686	28年度は、 歴史的・文化	達駅周辺				
業費・	費	非常勤職		13	千円	0	· ·	0	0		0		0			R業務につい 委託を行いま	\ても外部 ₹した。こ				
コス-	(5+1	事業費 1+12+13)		14	千円	46,040	37,932	2	44,347		45,367	46	, 990	37		れらの理由に成28年度の事	業費が増				
卜把提		2当たりコ -6)÷1)		15	円	1,485,161	2,917,846		2,334,053	3,0	24,467	2,936		2,101	1,000	加しています	0				
握		受益者負担		16	千円	0		0	0		0		0		0 000						
	H-+	国からの神 都からの神		17 18	千円	0		0	0		0		0		3,000						
	財源	その他の神		19	千円	0		0	0		0		0		0						
		特定財源 (16+17+18+1		20	千円	0	(0	0		0		0	3	3,000						
		差引:一点		21	千円	46,040			44,347		45,367	46	,990	34	4,818						
		益者負担比 ÷14)	率	22	%	0.0	0.0	0	0.0		0.0		0.0		0.0						

				整理	番号 384							
		内 容	規模	単位	事業費(千円)							
平成		荻窪駅周辺まちづくり方針策定等支援業務委託	1	件	7,333							
2	(1)主な取組	杉並区荻窪駅周辺歴史的・文化的資源PR業務委託	1	件	4,293							
8 年 度	(1)土み玖組	荻窪駅周辺配電用地上機器ラッピング工事	1	件	1,487							
の												
事業		その他(管理経費、消耗品購入費ほか)			2,797							
事業実施状況	駅周辺まちづくり方針(案)」を策定・公表し、区民等の意見募集を開始しました。 駅周辺まちづくり方針(案)」を策定・公表し、区民等の意見募集を開始しました。 また、荻窪駅周辺に数多く点在する歴史的・文化的資源を広くPRするため、地域住民等へのアケート調査を実施して決定したデザイン等により、荻窪駅南口に設置されているトランスボックス基にラッピングを行いました。											
事	事業開始当初から 現在までの変化	平成23年度は、これまでの荻窪駅周辺まちづくりのあり方を検証すて活性化を図るためのまちづくりの方向性や事業手法等を検討する」を行いました。平成24年度は、多くの区民から意見を頂くための思談会の開催、まちづくりの課題解決のヒントとするためのアイデン平成25年度からは、荻窪駅周辺の地域住民の方々が主体となった運営等の支援を行い、平成27年12月、「荻窪駅周辺地区まちづくり根28年度は、「荻窪駅周辺まちづくり方針」の策定に向けて取り組る公表、説明会を開催するとともに区民等の意見募集を開始しました。	「荻窪駅周辺ま ▼民意見交とでは 「荻窪まびとででいる。 「大きないではないできる。 「荻窪まではいまではましている。」 「荻窪まではいまではましています。」 「荻窪まではませいます。」	ちが開け案とでない。	基礎調査 もしい い設立 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
業環境の変化	事業に対する意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	鉄道や幹線道路による市街地の分断解消や、駅及び駅周辺の交通を れる一方、良好な住環境については、維持・保全を求める声も多くを	機能や利便性の 5ります。	向上など	が挙げら							
と方向性	今後(3~5年)の予測 と方向性	区民等の意見募集結果を踏まえて「荻窪駅周辺まちづくり方針」を 具体化に向けた取組の1つとして、荻窪駅周辺における総合的な交通 ソフトの取組などに関して、交通事業者等と連携し、平成30年度末の 査・検討を進めます。策定後は、戦略を実施するとともに、適切なまます。	のあり方と必要 D総合交通戦略	要となる/ の策定に	\ード・ 向けた調							
	評価と課題	「荻窪駅周辺まちづくり方針」については、区民等の意見募集を終 針の策定後は、その具体化に向けた取組の一つあるので選戦略の分 業者等と連携し、一丸となって取り組んでいく必要があります。その 窪駅周辺総合交通戦略連絡協議会を通じて、地域や関係事業者等と制 策定・推進を進めていきます。	₹定・推進に向 Dため、今後設	け、地域 立する(、関係事 仮称)荻							
	翌年度予算の方向性	l 事業コストの方向性 現状維持										
	(見直しの視点)	Ⅱ 事業の改善の方向性 手段・方法の見直し(改善)										
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の 理由・内容	「荻窪駅周辺まちづくり方針」の具体化に向けた取組の1つである、区、地域の方々、交通管理者、交通事業者等が、目標を共有し、一です。そのためには、総合交通戦略策定・推進に向けて設立する、行交通事業者からなる(仮称)荻窪駅周辺総合交通戦略連絡協議会には域の方々や土地所有者等への積極的な情報発信とそれらの方々からのります。	-丸となって取 -政. 学識経験	り組むこ者。交通	とが必要 管理者							

(00369)

事系	务事	業名称 多	心型まち	づく!)の推進	Ē			蒜	次 05 項 01	目 02	2 事業 008	整理番号	385
現技	旦当	課名。ま	ちづくり‡	作進課			係名	拠点整備係			連絡先 電話番号	3383	昨年度 整理番号	380
上位	立施:	策No・施策	<mark>名</mark> 06 魅	力的で	にぎわい	1のある多心型	まちづくり				予算事	<mark>業区分</mark> 既定	事業	
	事業	 美開始	昭和44年	度	実行計	画事業 目	標 02 施策	06 計画事	業 02		主要事	業(区政経営	常報告書掲載事	業)
		艾28年度 当課名	まちづく	り推進	課					·	事業評価	西区分 一般	ŧ	
	対	区民及	び駅周辺事業など	地域羽の民間	K訪者 第五開名	きを行おうとす	·ス タ	根拠法令	(1)	3市計画法、者	『市再開	発法		
		鉄道事	業者		·IHI /I	5 2 1 100 7 2 9	2.1	等	(2)					
事務	事					<mark>:状態にしたいの</mark> 找特性を活かし		活動指標	馬	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(りに関	する懇談会	・意見交換	
事業		多彩な	起力のあ 再開発事	るまち	5づくり	を進める。	7CIC C 170 I	指標名(1)指標説明		等の開催数				
素の概								指標名(2		 周辺まちづく 数	くりに関	するニュー	ス等の発行	
要	活重	加内容(事						指標説明	_		ご「駅周	辺の現地調査	査・打合せ回数	対 」
		ハー 性 を 插	ド施策とかしたま	ソフト	、施策σ (リを推 ±・安全)連携を強化し ŧ進する。 ὲ性を高めるた	、地域特・めの海証	成果指標	馬		(り方針	 ・等の策定数		
		整備を	推進する) ,		ほを高のるだ 属するエレベ		指標名(1)指標説明)					
		を維持 まち	する。 づくりの	相談さ	り指導を	€通して、地権	者の組織	指標名(2)					
		化等の 助成 する。	沽動を文 制度を活	援する 用し、	S。 民間再	開発事業の活	動を支援	指標説明		27年度~)指	旨標廃止	:		
			<i>/</i>		224 A	平成26年度	平成2	27年度	平	平成28年度 平成29年度			平成28年度	
		区:	万 		単位	実績	計画	実績	計画 (目標値	実績		計画	対計画比(%)	
	活重	活動指標(1)		1	0	96	3	3		4	8	8	200.0	
扫描		加指標(2		2	件	81	1	0		3	2	2	66.7	
		具指標(1 		3	IT	0	2	2 0		1	0	1	0.0	
		早指標(2)	4	T M	7 400	00.746	14 404	45	400	050	45.707	平成28年度	55.0
	事業	美質 	奴弗罕	5 6	千円	7,196	20,748	,	,	0	6,656		平成28年度 予算執行率(%	
		3)及員的 3)委託費	紅貝守	7	千円	6,491	15,241				0 5,897	8,663	特記事・阿佐ヶ谷駅	等周辺ま
	(P	常勤職員数	th	8	人	3.40	3.00				3.37	3.00	ちづくりでは 谷駅等周辺ま	きづくり
	職員	再任用職員		9		0.00	0.00				0.00	0.00	方針策定が平に変更となっ	たため、
	数	非常勤職員	員数	10	人	0.00	0.00				0.00	0.00	事業費が減少。	
総恵	1	常勤職員名	मे	11	千円	29,954	26,430	31,139	26,	241 28	, 854	25,686	・西荻窪駅周くりでは、平	成27年度
事業費	人件	再任用職員	員分	12	千円	0	(0		0	0	0	は公園改修工し、平成28年	度は西荻
•	費	非常勤職員	員分	13	千円	0	C	0		0	0	0	地域へのまちンケート調査	委託を実
コス	(5+1	事業費 1+12+13)		14	千円	37,150	47,178	45,573	41,	727 37	',510	41,473	施したため、差異が発生し	ました。
	単位 ((14	立当たりコ. -6)÷1)	スト	15	円	386,979	15,726,000	15,191,000	10,431,	750 4,688	,750	5,184,125	・ハード・ソによる駅周辺	まちづく
握		受益者負担	旦分	16	千円	0	(0		0	0	0	りでは、高円予算でトラン	′スボック
		国からのネ		17	千円	0	(0	0	0	スラッピング	作成する
	財源	都からのネ		18	千円	0	(0	0	0	等しましたかで予算を要す	る取組が
	源	その他の神		19	千円	0	(0	0	0	少なかったこ ら執行率がや	
		特定財源 (16+17+18+19 差引:一般	9)	20	千円	0	(0	0	0	っています。	
	平之	差5 :一 (14-20) 		21	千円	37,150	47,178				7,510	41,473		
		à有貝担冗: ÷14)	T	22	%	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		

					整理	番号	385			
		内 容	規模	È	単位	事業費	(千円)			
平成		阿佐ヶ谷駅等周辺まちづくり方針案策定等支援業務委託		1	件		2,938			
2	(4) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 	西荻地域まちづくりアンケート調査業務委託		1	件		1,566			
8年度	(1)主な取組	高円寺駅周辺の配電用地上機器へのラッピング事業効果検証業務委託		1	件		331			
の		観光まちづくりシンポジウムの開催		2	回		645			
事業		その他(エレベーター保守管理委託、事務費ほか)								
業実施状況	(2)事業実績	阿佐ヶ谷駅等周辺まちづくりでは、オープンハウスの開催り地域の方々から意見聴取を行いました。西荻窪駅周辺まで西荻地域の方々にまちづくりアンケートを実施しました。また、平成27年度に設置完了した高円寺駅周辺のトランスるため、来街者等へのアンケートを実施しました。さらに、にぎわい及び活性化を促すため、観光まちづくりシンボジ	5づくりについては、	方針第	(定を	視野に				
事	事業開始当初から 現在までの変化	事業開始当初は、駅舎の橋上化や市街地再開発事業等に作いました。現在は、それらに加えハード・ソフト連携まちに応じたまちづくりを進めています。	代表される駅周辺整備 がくりの取組により、	帯を事態 各地[業の中区の特	心にし性や課	て 題			
業環境の変化と方	事業に対する意見 (事業に対する期待・ 要望・苦情など)	再開発の事業施行者からは、事業推進に向けての助成の抗 隣住民からは、再開発により、住環境が著しく変化すること す影響が大きいとの意見があります。	な充を望む声がありる こが予想されるため、	kす。 ⁻ 周辺(その一注宅地	方で、	近 ぼ			
方向性	今後(3~5年)の予測 と方向性	マンション等の老朽化が進みつつあり、今後はマンションが予想されます。また、近年の建設費の高騰等により、市後いことが予想されます。 今後は、地域住民との意見交換を重ねながら、駅周辺整備ド面とソフト面の取組が一体となったまちづくりを進めてい	野地再開発等の事業で 第と共同建替等の手腕	を取りる	きく環	境は厳	し			
	評価と課題	阿佐ヶ谷駅等周辺まちづくりでは、方針の中間のまとめてり団体等へのヒアリングにより地域の方々から多くの意見に途をつけることができました。西荻窪駅周辺まちづくりに元分々にまちづくりアンケートを実施し、区民の意向を把握分会を通じて地域の課題や特長を整理し、まちづくりの方向付くりについては、引き続き地域資源の掘り起こしを進めると関連企画を通して、まち歩きの誘発と地域資源のPRを効り	Eいただき、平成29年 いては、方針策定にできました。今後は「 生について検討してい こともに、シンポジ「	F度でで こり こり こり こう こう こう こう こう こう こう こう こう こう こう こう こう	の方針 て、西 ショッ	策定の 荻地域 プ等の	目の機			
		l 事業コストの方向性 拡充								
	翌年度予算の方向性 (見直しの視点)	事業の改善の方向性 手段・方法の見直し(改善)								
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の 理由・内容	阿佐ヶ谷駅等周辺まちづくりについては、策定されたまたを進めていきます。取組内容に応じて、着実に取組を進めている表記を視野に進めていきます。 ハード・ソフト連携まちづくりについては、連携の取組を応していけるように、地域の課題に沿って、予算の配分をすまた、観光まちづくりについては、地域資源の掘り起こしつ効果的に取り組みを進められるように、NPOや専門事業者ます。	モー層強化し、新たな 見直します。 レやシンポジウムの過	↓地域記 重営等、	果題に より	機敏に 効率的	対 か			